



自分から周囲に積極的にかかわっていくとき  
ためらいが出始め、周囲を見て行動すること



もできるようになる4歳児



大切にしたい力	項目	園で予想される姿	園でのかかわり
好奇心や探求心をもって、ものとかかわる  発見・考え・表現する力	遊び	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きな遊びを繰り返し楽しむようになる。</li> <li>保育者や友達と一緒に歌ったり、踊ったりすることを楽しむようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな遊びを繰り返し楽しめるよう、興味や関心に合わせて、遊びの環境や援助を工夫する。楽しんでいる姿や、周りの遊びを見て、自分からやってみようとする姿を認める。</li> <li>ままごとやお店屋さんなど、イメージをもって遊ぶ楽しさが味わえるよう、保育者も役になりきって遊び、遊具や素材を用意する。</li> <li>保育者と一緒に、季節や生活に関連した歌を歌ったり、音楽に合わせて踊ったりする機会をつくる。</li> </ul>
	自然とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な自然に興味をもつようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栽培物の世話や、虫探し、草花を使った遊びなどの自然とかかわる機会を増やし、親しみをもてるようにする。</li> </ul>
	言葉・文字や数量など	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞いたことや覚えたことを積極的に使って話すことを楽しむようになる。</li> <li>友達に自分の思いを出せるようになる。</li> <li>読み聞かせを聞いて、絵本のストーリーを楽しんだり、想像を膨らませたりするようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なぞなぞ、しりとり、言葉集めなど、生活の中で、言葉のおもしろさを楽しめるようにする。</li> <li>正しい言葉遣いや気持ちのよい話し方を知らせる。</li> <li>自分の思いや考えを言葉や動きで伝えようとする姿を支え、自分の思いが友達に伝わったり、遊びの中で自分の考えたことが実現したりする喜びを味わえるようにする。</li> <li>様々な種類の読み聞かせをとおして、興味の幅を広げるようにする。</li> </ul>

家庭で大切にしたいこと (保護者のかかわり)
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どものイメージの世界を見守りながら一緒に役になりきって遊んだり、言葉のやりとりを楽しんだりしましょう。</li> <li>園で覚えてきた歌を聞いたり、一緒に歌ったりしてみましょう。</li> <li><u>やってみいたいという気持ちを認め、褒めてあげましょう。</u></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>四季折々の自然(つばみ、花、木、葉、雨、水たまり、風など)や生き物(アリ、ダンゴムシ、カタツムリ、バッタなど)に親しみましょう。子どもの気付きや喜びに共感し、おうちの方が感じたことを具体的な言葉で伝えていきましょう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>おしゃべりを楽しむ中で、場にそぐわない言葉を遣ったときは、その都度知らせましょう。大人もよい言葉遣いを意識し、優しい言葉を掛けるなど、子どもの見本になるようにしましょう。</li> <li><u>子どもが思いを言葉や動きで表そうとしているときは先回りせず待ちましょう。</u></li> <li>図書館に行くのもおすすめです。子どもが好んで選ぶ絵本や図鑑などから興味をもっている世界を一緒に楽しみましょう。</li> </ul>